

3月20日から、長島町文化ホール周辺と太陽の里、針尾公園で開催されていた『夢追い長島花フェスタ』（来場者16万5千人）が5月22日、閉幕しました。

最終日の5月22日には、長島町文化ホールで閉会式が行われ、期間中開催されたこともスケッチ大会の表彰や、景観づくりに協力した団体・個人に花フェスタ特別賞、町内沿道の花壇などを大変良く管理しているかたがたに花フェスタ賞が贈られました。

閉会式で児島薩男実行委員長は「子どもから大人まで協力して長島町を盛り上げていただき感謝したい。フェスタ終了後も花でやすらぎ、長島にまた行きたいと思えるような町にしたい」とお礼のあいさつをしました。

川添健長島町長は「自慢の島になるよう、町の活性化のため、花を中心とした日本一誇れる町づくりを推進していきたい」と今後の抱負を述べ

ました。

こどもスケッチ大会で優秀賞を受賞した平尾小学校1年生の岩切愛莉さんは「きれいな花を描き入賞できてうれしいです」と話しました。花フェスタ賞を受賞した汐見の小屋恵美さんは「花が大好きです。町民のかたや、長島に來られたかたがたが少しでも花を見て癒されたらうれしいです」と話しました。

